



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

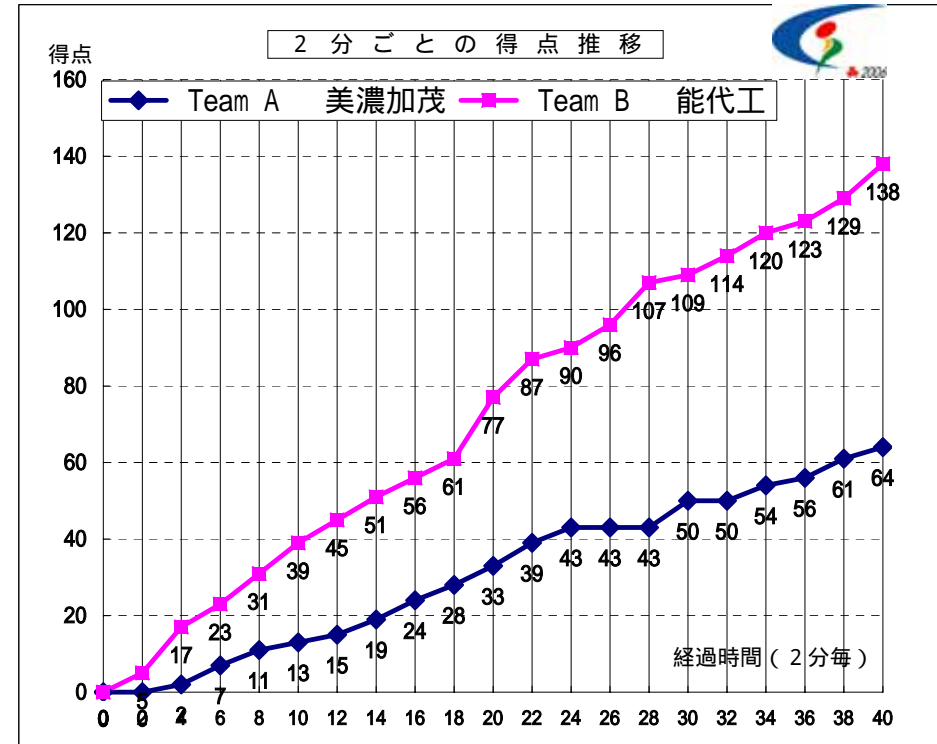
男子 2回戦

試合日 2006年8月3日
 開始時間 11:40
 会場 大阪府立体育会館
 コート Aコート
 試合順 2 試合目

Team A		Team B
美濃加茂	64	138
岐阜県		秋田県

	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
				4	熊澤 恭平	16	0	4	5		13	6	6					
5	安藤 聖也	17	5	12	0	4	2	2	1	0	0	0	0	1	0	7	34.0	
6	原 尚矢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.5	
7	波多野 一輝	8	1	4	2	7	1	2	4	1	0	1	2	0	1	3	31.5	
8	松葉 信二	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	12.5	
9	辰本 昇平	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3.5	
10	嶋崎 涼介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2.0	
11	馬場 亮輔	18	0	0	8	21	2	2	3	0	3	3	0	1	0	3	40.0	
12	石神 信行	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	3.0	
13	宮嶋 優貴	2	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5.0	
14	加納 将大	3	0	0	1	1	1	3	2	1	4	5	0	1	0	2	25.5	
15	横家 達典	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1.5	
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Team / Coach:										0	5	2	7				3	
合計			64	6	21	17	50	12	15	14	13	13	26	6	4	5	28	200
RATE			28.6%	34.0%	80.0%													

	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
				4	下山 竜良	11	3	5	1		1	0	0					
5	満原 優樹	18	0	1	9	11	0	0	0	4	5	9	3	3	1	1	21.5	
6	長谷川 技	21	1	1	6	11	6	7	0	4	1	5	6	1	3	0	21.5	
7	渡部 敬祐	11	3	7	1	1	0	0	4	2	1	3	3	1	0	1	19.0	
8	西山 達哉	7	1	4	2	4	0	0	1	0	1	1	9	2	0	2	18.5	
9	高橋 健太郎	20	0	0	10	13	0	0	1	2	0	2	2	3	0	0	21.5	
10	遠藤 悠亮	4	0	0	2	6	0	0	2	0	5	5	1	0	0	1	13.5	
11	石川 朝	16	0	0	8	9	0	0	1	0	2	2	3	1	1	0	15.0	
12	宮川 光	12	0	0	5	7	2	2	2	1	2	3	4	0	0	1	15.0	
13	高橋 陽	5	0	0	1	2	3	4	1	0	0	0	0	4	0	1	13.5	
14	館山 健太	8	2	3	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	13.5	
15	村上 永英	5	0	0	2	4	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	4.5	
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Team / Coach:										0	4	11	15				4	
合計			138	10	21	48	71	12	14	14	17	35	52	37	15	5	13	200
RATE			47.6%	67.6%	85.7%													



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	3:22	22:55	26:43	36:02		
TeamB						

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

初出場ながら緒戦を突破した美濃加茂が優勝候補の一角である能代工に挑んだ一戦は第1Pから攻守の切り替えの速いスピーディーなゲーム展開になる。開始早々、能代工は#4下山の3Pや#6長谷川のドライブインで得点を重ねる。一方、美濃加茂は能代工の2-2-1ゾーンプレスを攻め倦みなかなか点数が入らない。5分間で#4熊澤のミドルシュートのみという苦しい展開。その後も能代工はターンオーバーを連発し加点していく。美濃加茂も#11馬場の連続得点で食い下がるも13対39で第1P終了。第2Pに入っても攻撃の手を緩めない能代工は#12宮川のミドルシュートや#5満原がセンターポジションからファーストブレイクのリーディングを走り美濃加茂のマッチアップの遅れをついた速攻などでゲームの流れを支配する。なんとか食い下がりたい美濃加茂も#5安藤の3Pやフリースローなどで得点するが33対77で前半終了。美濃加茂#7波多野のゴールで後半開始。前半同様ペイントエリアを完全に支配された美濃加茂は外角シュートに頼らざるを得ない苦しい状況が続く。そんななか#11馬場のミドルシュートや#4熊澤の速攻などで得点をあげるが能代工の波状攻撃は続く。残り3分、44対102と点差がついたところで能代工はリザーブの選手を起用。しかしそのスピーディーなバスケットは変わることなく50対109で第3P終了。初出場ながらディフェンスの頑張りとするバスケットで伝統の能代工に戦いを挑んだ美濃加茂であったがその壁は厚く、結局138対64で能代工が順当に勝ち上がり3回戦進出した。

主審	西 憲 幸	副審	那 須 弘 幸	戦評	平 田 宗 雄
----	-------	----	---------	----	---------

記録 大阪成蹊女子高等学校バスケットボール部